

瑞浪市告示第 38 号

**悪臭物質の排出を規制する地域の指定**

悪臭防止法（昭和 46 年法律第 91 号）第 3 条の規定により、工場その他の事業場における事業活動に伴って発生する悪臭原因物の排出（漏出を含む。）を規制する地域を次のとおり指定する。

平成 24 年 3 月 22 日

瑞浪市長 水 野 光 二

市内全域

附 則

この告示は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

## 悪臭物質の規制基準

悪臭防止法（昭和 46 年法律第 91 号）第 4 条第 1 項の規定により、特定悪臭物質の規制基準を次のとおり定める。

平成 24 年 3 月 22 日

瑞浪市長 水 野 光 二

### 1 工場その他の事業場の敷地の境界線の地表における規制基準

ア	アンモニア	1	PPM
イ	メチルメルカプタン	0.002	PPM
ウ	硫化水素	0.02	PPM
エ	硫化メチル	0.01	PPM
オ	二硫化メチル	0.009	PPM
カ	トリメチルアミン	0.005	PPM
キ	アセトアルデヒド	0.05	PPM
ク	プロピオンアルデヒド	0.05	PPM
ケ	ノルマルブチルアルデヒド	0.009	PPM
コ	イソブチルアルデヒド	0.02	PPM
サ	ノルマルバレルアルデヒド	0.009	PPM
シ	イソバレルアルデヒド	0.003	PPM
ス	イソブタノール	0.9	PPM
セ	酢酸エチル	3	PPM
ソ	メチルイソブチルケトン	1	PPM
タ	トルエン	10	PPM
チ	スチレン	0.4	PPM
ツ	キシレン	1	PPM
テ	プロピオン酸	0.03	PPM
ト	ノルマル酪酸	0.002	PPM
ナ	ノルマル吉草酸	0.0009	PPM
ニ	イソ吉草酸	0.001	PPM

## 2 工場その他の事業場の煙突その他の気体排出施設から排出される特定悪臭物質の当該排出施設の排出口における規制基準

ア 次の式により算出する特定悪臭物質（メチルメルカプタン、硫化メチル、二硫化メチル、アセトアルデヒド、スチレン、プロピオン酸、ノルマル酪酸、ノルマル吉草酸及びイソ吉草酸を除く。）の種類ごとの流量とする。

$$q=0.108 \times He^2 \cdot Cm$$

この式において、 $q$ 、 $He$  及び  $Cm$  は、それぞれ次の値を表すものとする。

$q$  流量（単位 温度零度、圧力一気圧の状態に換算した立方メートル毎時）

$He$  イに規定する方法により補正された排出口の高さ（単位 メートル）

$Cm$  一に規定する特定悪臭物質ごとの値（単位 百万分率）イに規定する方法により補正された排出口の高さが5メートル未満となる場合については、この式は、適用しないものとする。

イ 排出口の高さの補正は、次の算式により行うものとする。

$$He=Ho+0.65(Hm+Ht)$$

$$Hm=\frac{0.795\sqrt{Q \cdot V}}{1+\frac{2.58}{V}}$$

$$Ht=2.01 \times 10^{-3} \cdot Q \cdot (T-288) \cdot (2.30 \log J + \frac{1}{J} - 1)$$

$$J=\frac{1}{\sqrt{Q \cdot V}} (1460 - 296 \times \frac{V}{T-288}) + 1$$

これらの式において、 $He$ 、 $Ho$ 、 $Q$ 、 $V$  及び  $T$  は、それぞれ次の値を表すものとする。

$He$  補正された排出口の高さ（単位 メートル）

$Ho$  排出口の実高さ（単位 メートル）

$Q$  温度15度における排出ガスの流量（単位 立方メートル毎秒）

$V$  排出ガスの排出速度（単位 メートル毎秒）

$T$  排出ガスの温度（単位 絶対温度）

## 三 工場その他の事業場から排出される排水に含まれる特定悪臭物質の当該事業場の敷地外における規制基準

次の式により算出する特定悪臭物質（アンモニア、トリメチルアミン、アセトアルデヒド、プロピオンアルデヒド、ノルマルブチルアルデヒド、イソブチルアルデヒド、ノルマルバレルアルデヒド、イソバレルアルデヒド、イソブタノール、酢酸エチル、メチルイソブチルケトン、トルエン、スチレン、キシレン、プロピオン酸、ノルマル酪酸、ノルマル吉草酸及びイソ吉草酸を除く。）の種類ごとの排水中の濃度とする。ただし、メチルメルカプタンについては、算出した排水中の濃度の値が1リットルにつき0.002ミリグラム未満の場合に係る排水中の濃度の許容限度は、当分の間、1リットルにつき0.002ミリグラムとする。

$$C_{Lm}=k \times C_m$$

この式において、 $C_{Lm}$ 、 $k$  及び  $C_m$  は、それぞれ次の値を表すものとする。

$C_{Lm}$  排出水中の濃度（単位 1 リットルにつきミリグラム）

$k$  次表の第 2 欄に掲げる特定悪臭物質の種類及び同表の第 3 欄に掲げる当該事業場から敷地外に排出される排出水の量ごとに同表の第 4 欄に掲げる値（単位 1 リットルにつきミリグラム）

$C_m$  1 に規定する特定悪臭物質ごとの値（単位 百万分率）

1	メチルメル カプタン	0. 0 0 1 立方メートル毎秒以下の場合	1 6
		0. 0 0 1 立方メートル毎秒を超え、0. 1 立方メートル毎秒以下の場合	3. 4
		0. 1 立方メートル毎秒を超える場合	0. 7 1
2	硫化水素	0. 0 0 1 立方メートル毎秒以下の場合	5. 6
		0. 0 0 1 立方メートル毎秒を超え、0. 1 立方メートル毎秒以下の場合	1. 2
		0. 1 立方メートル毎秒を超える場合	0. 2 6
3	硫化メチル	0. 0 0 1 立方メートル毎秒以下の場合	3 2
		0. 0 0 1 立方メートル毎秒を超え、0. 1 立方メートル毎秒以下の場合	6. 9
		0. 1 立方メートル毎秒を超える場合	1. 4
4	二硫化メチル	0. 0 0 1 立方メートル毎秒以下の場合	6 3
		0. 0 0 1 立方メートル毎秒を超え、0. 1 立方メートル毎秒以下の場合	1 4
		0. 1 立方メートル毎秒を超える場合	2. 9

附 則

この告示は、平成 2 4 年 4 月 1 日から施行する。